

菜の花

n a n o h a n a

創刊31号
平成31年
春夏号

毎年恒例のイベント 「健康フェスティバル」

テーマ「One!One!One!」～こころ、ちから、地域をひとつに！～

Dr通信 …P1・2

第21回健康フェスティバル …P3・4

イベント紹介 …P5・6

岡部病院臨床研究発表会 …P7

部署紹介 …P8

輝けニューフェイス …P9

おぐすりQ&A …P10



Dr通信



大腸がん発見のための 検査が当院でできます!

大腸がんは年々増加の一途をたどり、今ではがんで死亡された方のうち、女性で1位、男性で3位(2017年)となっています。しかし、大腸がんは決して怖い病気ではなく、早期に見つけて、適正な治療を受ければ多くは治る病気です。普段の診察で生活改善による予防に取り組み、定期的な検査を積極的に受診することで当院でも早期発見が可能です。そこで、今回は当院で可能な検査内容を詳しくお伝えします。気になることや心配な点は、まずは当院スタッフへお気軽にお声かけ下さい。

医師紹介

消化器内科部長
中川 善文
(なかがわ よしふみ)

- 医学博士
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本消化器病専門医
- 日本消化器内視鏡専門医
- 日本消化管学会胃腸科専門医、指導医



大腸内視鏡

肛門から内視鏡を挿入して、直腸から盲腸までの大腸全体を詳しく調べることができます。各種大腸検査の中で唯一、直接病変を観察できる検査で、大腸がんの検査には必須です。当院は最新の内視鏡システム(富士フィルムLASEREO)を採用しており、通常光に加えて特殊光(BLI)や拡大機能を用いてより正確な診断が可能です。必要に応じて、組織生検(粘膜の一部を小さく採取)を行い、良性か悪性かを顕微鏡で調べることもできます。大腸内視鏡検査は怖いと敬遠される方がおられますか、鎮静剤を使用した場合は、ほぼ無痛で検査を受けていただくことができます。(鎮痛剤を使用した場合は当日のお車の運転はできません。)

内視鏡的粘膜切除術(EMR)

内視鏡検査時にポリープを認めた場合、高周波電流を用いてポリープを切除(内視鏡的粘膜切除術:EMR)することができます。大腸ポリープは増大とともに、悪性化(大腸がん)する可能性があるため、ある程度の大きさ以上のポリープは切除することが望まれます。当院ではEMRを施行した場合は、術後出血等の合併症に備えて入院経過観察が必要です。特に合併症が認められなければ翌日には退院できます。



便潜血検査

専用の容器に便を少し付けて提出し、便の中に微量の血液(ヒトヘモグロビン)が混じってないかを調べる検査です。陽性の場合は、原因を明らかにするため、精密検査を行います。ただし、大腸がんだけではなく、痔出血や良性のポリープからの出血でも陽性になります。

大腸透視検査

肛門から細いチューブを10cmほど入れバリウムを注入し、X線撮影を行います。CT検査と同様に検査中の痛みが少なく、大腸内視鏡の挿入が困難な方でも、検査をすることができます。妊娠中や妊娠の可能性がある方、開腹術や大腸切除術を受けて3ヶ月以内の方などは検査できません。



腫瘍マーカー検査

血液検査で腫瘍マーカー(大腸がんではCEA・CA19-9というマーカーが有用)を測定します。病気の進行具合や治療効果の判定に役立つ場合があります。ただし、早期がんの場合は腫瘍マーカーの値が正常な場合がほとんどです。



CT検査

内視鏡やバリウムを使用しない検査で、肛門から細いチューブを10cmほど入れ空気を注入して、拡張した大腸をCT装置で撮影します。検査室に入ってから出るまでの時間は20分程度で、検査後すぐに帰宅できます。検査中の痛みが少なく、大腸内視鏡の挿入が困難な方でも、容易に検査することができます。妊娠中の方や妊娠の可能性がある方、開腹術や大腸切除術を受けて3ヶ月以内の方、ヘルニア、炎症性腸疾患急性期の方は検査できません。

秋 の恒例イベント「健康フェスティバル」を平成30年10月8日(祝)に開催しました。健康フェスティバルは職員の社会奉仕と近隣の方への病院開示を目的としたチャリティーイベントで今回21回目を迎えました。今回は病院創立111周年ということもあり、「One!One!One! ~こころ、ちから、地域をひとつに!~」をテーマに掲げました。病院内ではチャリティー健診やチャリティーバザー、病院駐車場では焼鳥、焼きそば、カレーなどの飲食ブースや子供向けゲームコーナーで楽しんでいただきました。今回、特に糸島の「石釜工房童夢の森」さんにお願いして「創立111周年オリジナルパン」の販売もいたしました。また、メインステージでは「宇美商業高校太鼓部」「ナニフラスタジオ」「太鼓原人」「ミュージックファクトリー」の皆様がゲスト出演され、素晴らしい演奏や歌声、ダンスを披露していただきました。ご出演ありがとうございました。

平成30年10月8日(祝)

第21回健康フェスティバル

テーマ「One!One!One!」~こころ、ちから、地域をひとつに!~



精華女子高校吹奏楽部コンサート

13時からは駐車場特設ステージにおきまして、精華女子高校吹奏楽部の皆さんより演奏とマーチングを披露していただきました。精華女子高校吹奏楽部は何度も日本一に輝いた吹奏楽の名門校ですが、たいへん忙しいスケジュールの中、毎年健康フェスティバルに出演していただいております。健康フェスティバルの来場者は小さいお子様からご高齢の方まで様々ですが、どの年代の方も楽しめるような曲構成なので、皆さん本当に楽しんでおられました。最後のマーチングは一糸乱れぬキビキビとした動きに観客の皆さんは驚かれていました。若いパワーをたくさんいただきた本当に素晴らしい時間でした。



健康フェスティバルの趣旨に基づき、御篤志を頂いた方々

- [おかべ歯科医院] 院長／岡部知剛様
- [なごみタクシー] 德永正義様
- 村上和子様
- 中山金雄様

ご協力いただいた団体、企業様

- 宇美町役場様
- JAかすや様
- 株式会社まつだ様
- 株式会社グッドリンク様
- 有限会社プラスケア様
- 馬場頭ふろ様
- 株式会社ビー・エム・エル様
- 大名坂調剤薬局様
- 株式会社サンメディク様
- 有限会社プラスケア様

福

岡ヤフオクドームにて新入職員歓迎会を開催しました。当日は新入職員と医師、所属長合わせて60名でスーパーBOXから福岡ソフトバンクホークスVSオリックスバッファローズの試合を観戦し、試合の熱気と共に歓迎会も大いに盛り上りました。新入職員は、院長をはじめ、日頃よりご指導頂いている先生方、先輩方と楽しい時間を過ごすことができました。和やかな雰囲気の中から自然と緊張も解け、多くのコミュニケーションが生まれたことで、お互いを知り合い、距離を近づけることができたのではないかと感じました。新入職員の笑顔を多くみられ、医療従事者として働く決意を新たにするとともに、新入職員同士の結束もより一層深まりました。これから業務のなかで一人ひとりが力を発揮できるよう、職員一丸となって日々努めて参ります。

平成30年5月6日(日)

新入職員歓迎会



平成30年9月28日(金)

理事長杯 ボウリング大会



原ボウルにて「第10回理事長杯 ボウリング大会」を開催しました!今年は先生方や職員の子どもも含め約100名が参加し、2ゲームの合計得点を部署毎のグループ対抗戦と個人成績で競い合いました。予め申請した個人成績と昨年度の成績を加味して、女性には各ゲーム+20点、昨年優勝者にはマイナスハンディキャップを定め、平等に優勝を狙うことができるような試合設定にすることで、競技中は皆

真剣に投球していました。投球が進むにつれて、グループ全体で各投球に一喜一憂する歓声や声援があふれ、部署の垣根を越えて笑顔溢れる楽しい時間を過ごし、親睦を深めることができました!個人の優勝は男子:具志堅さん(PT)、女子:小谷さん(MSW)。チーム優勝は住宅型有料老人ホーム神苑チームでした。このチーム力を日々の医療提供に活かしていきたいと思います。



平成30年6月3日(日)

ラブアース・ クリーンアップ宇美

毎年、「地域環境と地域活動」をテーマに行われているラブアース・クリーンアップ宇美に今年も参加しました。参加者は今年の新入職員を中心に50名。「自然豊かで緑溢れる」当院の立地の魅力を最大限に患者さまや地域の皆さんへお伝えできるよう、当院の周辺を中心に清掃活動を行いました。清掃後は枯葉の撤去や木の剪定により、採光も良くなり、通院時の外観や病室から景色も明るく感じられました。今後も地域の活動へ積極的に参加しながら、地域の皆さんや患者さま・ご家族へ快適な空間を提供できるよう努めています。

平成30年7月11日(水)

自衛消防 避難訓練



院内にて自衛消防避難訓練を実施いたしました。今回は特に新入職員や夜勤対象者を中心に、院内自衛消防隊の各役割と非難経路・誘導・消火器の操作方法の訓練を行いました。実際に避難スロープを使用し、消火器の操作を体験することで、緊急時の対応を学びました。消火器操作では、手順はもちろんのこと、どれだけの力を要するか、的を狙うことの難しさも体験することができました。何より災害を未然に

防ぐ防災が重要であること、万が一火災が発生した際に被害をいかに最小限に抑えることができるかは、医療の現場で働く私たちの意識や行動に基づくものであることも再確認しました。今回の訓練も患者さまのご理解・ご協力の下無事終えることができました。ありがとうございました。



式次第

- ① 開会の辞 副院長／中嶋保則
- ② 基調講演 総合診療部副部長／小川雄司 「脳卒中について」
- ③ 放射線科 「新型1.5T MRIの使用経験」
- ④ 医療看護部4階病棟 「誤嚥リスクの高い患者さまに対して誤嚥予防への取り組み」
- ⑤ 2階介護療養病棟看護部「高齢者の排便コントロールの重要性～PHGG高含有流動食による排便コントロールの実践～」
- ⑥ 介護部 「臥床姿勢の保持を目的とした適正なポジショニングの実施と評価」
- ⑦ 菜の花ケアプランサービス 「課題整理総括表の導入に向けて」
- ⑧ 総評 理事長／岡部廣直
- ⑨ 閉会の辞 薬剤部部長／三輪勝彦

第20回

岡部病院 臨床研究発表会

H30年6月3日(日)、宇美中央公民館にて
第20回臨床研究発表会を開催しました。

今回の基調講演は「脳卒中について」小川雄司先生より発表がありました。全職員を対象とするため、脳卒中の分類やリスク因子、症状の特徴、診断～治療の流れなど分かりやすい内容にまとめられており、医療従事者として医療知識を深めることもそうですが、個人の日々の生活を見直すきっかけも与えてもらえたように感じました。各部署からの発表は、放射線科、4階病棟、2階病棟、介護部、菜の花ケアプランサービスの5部署より行いました。研究発表の目的

や考察・結果が分かりやすいよう、各部署とも発表内容を工夫しており、資料も短時間で理解しやすいようにまとめられていました。参加した職員も発表毎に要点や各自の感想をまとめられるように熱心にメモを取りながら、発表を聞いていました。発表後も盛んに質疑応答が行われ、今回の発表からできるだけ多くのことを皆が吸収しようと励んでいました。当院の研究発表会では発表内容に対して、当日参加者による投票を行っております。今回最も多くの票を獲得した最優秀発表は放射線科による「新型1.5T MRIの使用経



験」についてでした。今年度から当院に導入された新型1.5テスラMRIについて、旧MRIとの画質や性能の比較を同一患者・同一部位・同撮影条件で画質評価を行うことで分かりやすく提示できていたことに加えて、有用だと感じた臨床症例の発表など興味深い内容に対して、多くの職員の関心を集めたようです。今回の研究発表会を通して学んだことを活かして、これからも患者さま、ご家族によりよい医療を提供できるよう精進してまいります。



部署紹介 2階病棟での取り組み

レクリエーションの実施

介護療養型医療施設(2階病棟)では長期間当院で療養されている患者さまへ少しでも季節感を感じながら、楽しみを持って療養生活を送っていただくことを目的として、毎月花見や夏祭り、ボウリング大会、クリスマス会などのレクリエーションを実施しています。要介護状態の患者さまにも安心して参加していただけるよう、若い職員が中心となり、車イスのまま参加することができるゲーム方法や目に届きやすい飾りつけ、その月の誕生会を併せて開催するなどの企画を行い、多くの患者さまにご参加いただいています。

リクリエーションの様子を ポスターで掲示

リクリエーション実施後は、当日の写真を使ってポスターを作製し、病棟内に掲示しています。当日に来院できなかったご家族にもその様子を見ていただくことができ、掲示物があることで病棟内の雰囲気も明るくなっているように感じます。患者さまの中には準備段階からお手伝いをして下さる方、後日掲示物を熱心に確認して、ご自身の姿を見つけては喜び、楽しかったと声をかけて下さる方もいらっしゃいます。

健康フェスティバル

当院の恒例行事である健康フェスティバルには、外出する雰囲気を感じて頂けるよう女性の患者さまには化粧をし



て参加していただきました。青空のもとで声をかけるスタッフへ応えて下さる笑顔に、私たち自身も自然と笑顔になっていました。ゲームには皆さん一生懸命に参加して下さり、療養生活ではなかなか耳にしない大きな笑い声や普段とは違うやわらかい表情を拝見することで、私たち職員も「次も楽しんでいただけるよう考えよう」と次へのエネルギーをたくさんいただいている。安心・安全な医療、療養生活の提供に励みながらも、多くの時間を共有する私たちだからこそできる「患者さまを中心とした温かな介護」をこれからも努めて参ります。



輝けニューフェイス

新しく入社した6名です。

年齢や経験は様々ですが、地域の皆さまの為に

安全な業務に努めてまいります。

院内で見かけたらお気軽に声かけ下さい。

これからどうぞよろしくお願ひいたします。



看護師

坂田 真知子

さかた まちこ



趣味 読書

特技 速読

患者さまやご家族に寄り添い、信頼していただけるような看護師を目指して日々努力していきたいです。よろしくお願ひ致します。

理学療法士

田崎 純一

たさき じゅんいち



趣味 映画鑑賞

特技 ゴルフ

理学療法士として、患者さまに元気な笑顔になって頂けるような治療を心がけます。よろしくお願ひ致します。

介護士

柴田 千加代

しばた ちかよ



趣味 読書

特技 リンパマッサージ

利用者さまが、毎回デイケアに来るのを楽しみにしてくれるような介護やレクリエーションを提供していきたいと思います。よろしくお願ひ致します。

医療事務

藤原 悅子

ふじわら えつこ



趣味 お菓子作り

特技 ピアノ

まだまだ仕事を覚えることで精一杯ですが、受付業務を通して患者さまとのコミュニケーションを高め柔軟な対応ができる様に努力していきたいです。

医療事務

前田 恵

まえだ めぐみ



趣味 旅行

特技 鼻が利くこと

一人一人の患者さまに寄り添い、安心して医療を受けて頂けるよう笑顔を忘れずに、丁寧な対応が出来るよう日々努力して参ります。

送迎ドライバー

納富 宜廣

のうどみ のりひろ



趣味 ギター、バイク

特技 タッチタイピング

民間企業で約40年勤務し様々な資格や特技を修得しました。この経験を活かし仕事に結びつけ、安全運転に努めたいと思います。

おくすりQ&A

患者さまからいただいた薬に対しての質問に
薬剤師がお答えいたします。

薬剤師 山田 雄大
趣味・特技 水泳



Q 処方されたお薬が残っています。
飲んでもかまいませんか？

A お薬は医師がその時の患者さまの症状に合わせて処方しますので、自己判断での内服は控えましょう。例えば、過去に風邪症状で処方されたお薬と今回の風邪症状で必要なお薬は異なることがあります。お薬は残らないように処方された日数で飲みきりましょう。また、家族間などでのお薬の共有はやめるようお願い致します。

Q 錠剤を碎いたり、カプセルを外して服用してもかまいませんか？

A ご自分で錠剤を碎いたり、カプセルを外す前に、一度薬剤師にご相談下さい。ひとえに、錠剤・カプセルと言っても様々な種類の形や大きさ、性質などがあります。その中で碎くことにより、薬を飲んでも効果が得られなくなるものがあります。また苦味がでてくるものもあり、かえって飲みにくくなることもあります。

お料理豆知識

『山芋まんじゅうの春菊あんかけ』

滋養強壮によい山芋と、気持ちの抑うつ解消によい春菊と一緒にいただける主菜です。日々、ストレスは避けようがない現代生活では、3度の食事は気分転換の楽しみの時間としても大切にしたいものです。



材料(4人分)

- 山芋…200g
- 片栗粉…大さじ1
- 卵白…1個分
- 塩…少々
- 鶏ひき肉…120g
- シイタケ…2個
- 春菊…1/2束
- ゆず…少々

調味料

- 水溶き片栗粉…少々

A(鶏ひき具材)

- 酒…大さじ1
- 醤油…大さじ1
- みりん…大さじ1

B(春菊あん)

- だし汁…1と1/2カップ(300cc)
- 薄口醤油…小さじ1
- 塩…小さじ1/3

1 春菊はさっと茹でてみじん切りにしておく。

2 小鍋に鶏ひき肉と、石づきをとってみじん切りにしたシイタケ、調味料Aを入れ、よく混ぜ合わせて火にかけ、そぼろ状になったら水溶き片栗粉でまとめておく。

3 山芋は皮をむき、蒸して(または電子レンジにかけて)やわらかくし、フードプロセッサーに入れて片栗粉、卵白、塩を加えてよく混ぜる(またはビニール袋に全ての材料を入れて手でもみ、混ぜる)。

4 四等分して、それぞれラップの上に広げ、中心に2の鶏ひき具材をのせて茶巾に絞り、輪ゴムで止めて蒸し器に入れ、7~8分蒸す(または電子レンジで約2分加熱する)。

5 春菊あんの調味料Bを煮立て、1の春菊を加え、水溶き片栗粉でとろみをつける。4の山芋まんじゅうを器に盛り、春菊あんをかけ、ゆず皮のせん切りを添える。



医療法人社団 廣徳会 岡部病院

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~13:00	●	●	●	●	●	●	●
14:30~18:00	●	●	●	●	●	—	—

休診日／祝日 ※急患は24時間受付いたします

(土・日曜も通常診療)

〒811-2122 福岡県糟屋郡宇美町明神坂1-2-1

092-932-0025

<http://www.okabe-hospital.or.jp>



診療科目

- 内科
- 麻酔科
- ペインクリニック内科
- 疼痛緩和内科
- 整形外科
- リハビリテーション科
- 肝臓・消化器内科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 糖尿病・代謝内科
- 感染症内科
- 腎臓・人工透析内科
- 泌尿器科
- 心療内科
- 放射線科
- 臨床検査科

当院の理念

- 安心・安全・納得の医療を提供し、医療の質向上に努めます。
- 患者様やご家族との信頼関係を深め、患者様志向の医療を提供します。
- 社会性のある公正な医療を提供します。

当院の基本方針

- 組織的、科学的根拠に基づいた効率的で良質な医療を提供します。
- 安心・安全・納得の医療を実現すべく、わかりやすい説明をします。
- 差別なく、緊急性、必要性に応じた的確な医療を提供します。
- 安全管理・確保、環境保護に努め、医療経営の成果を地域社会等に還元します。

患者さまの権利

- 患者さまは、プライバシーを守られ、尊厳をもって扱われる権利を持っています。
- 患者さまは、病名や治療方針について十分な説明を受けることができます。
- 患者さまは、病状の説明を理解した上で希望にそった最適な治療を受けることができます。
- 患者さまは、医療費の明細や公的援助について情報を得ることができます。
- 患者さまは、保健・医療・福祉について相談することができます。